

# 公害学習の取り組み =「水俣病」の学習を中心として=

## I この学習のねらい

5年の社会科の「日本の工業」という単元では日本の工業の特色と問題点について学習してきた。日本の工業がかかえる様々な問題の中で、公害は直接人間の生命にかかわる重要な問題である。今や日本は公害列島と言われるほど各地で様々な公害が発生している。「水俣病」「イタイイタイ病」「四日市ぜんそく」「光化学スモッグ」「酸性雨」など。

こうした公害がなぜ起こるのか、公害問題をどう解決していけばいいのか、ということについて子供たちに考えさせようと思った。そのためには一つの公害問題に絞って、その発生からの足取りをたどってみるのが一番良いのではないかと考え、公害問題の原点となった「水俣病」を取り上げ、学習していくことにした。

学習は、水俣病のテキストを作成して、それに基づきながら進めていった。

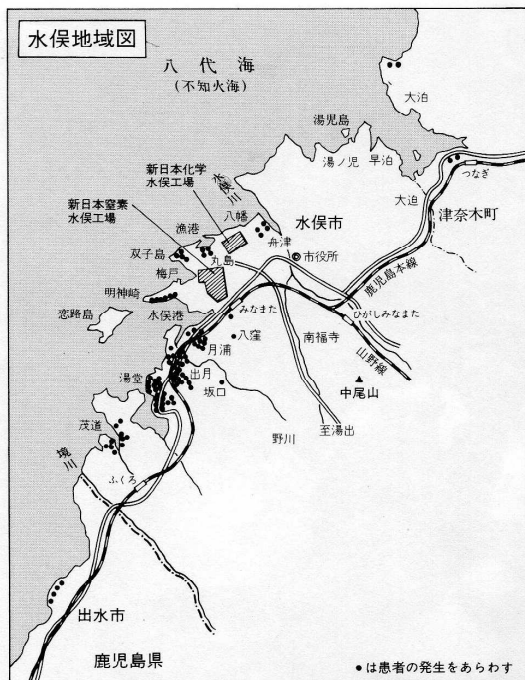
この学習を土台にして、他の様々な公害問題にも目を向けていきたいと思っていたが、二学期の終わりでこの取り組みであったためそこまでできなかった。後は、3学期の単元「豊かな自然を育てる」の中で発展的に学習を積み上げたいと思っている。

以下、水俣病の学習の取り組みのあらましをテキストと授業記録によって報告する。

## 公害学習「水俣病」

いろいろな公害がありますが、公害問題を考えるきっかけとなった、水俣病について、これから学習していきます。

- ・水俣の位置を地図で示す。



T (資料①を読みながら説明)

【資料①】

「魚・貝・鳥・ねこなどの異変」

年度	魚	貝	海草	鳥	ネコ
昭和 24 ～ 25	カニ・タコなどがうき出して手でひろえるようになる。	工場の排水口の近くに舟をつなぐとカキがつかなくなる。	海そうが白っぽくなり、海面にうきだす。		
昭和 26 ～ 27	特に水俣湾の中でタイ・スズキなどが浮いてくる。	貝の中がからっぽのものが、急にふえる。	海そうの根が切れて流れていく(もとの3分の1ぐらいに減る)	カラスがおちたり鳥をサオでたたいてつかまえられるようになる。	
昭和 28 ～ 29	魚が浮くのが水俣湾の南へ広がる  魚が狂ったように泳ぐ。	湾から1キロ以内の貝は全滅。	更に増える	カラスが海中につっこんだり、岩に激突するのを見るようになる。	ねこが狂い死にする。よだれをたらしながらギャーッと狂ったように走りだし火の中や海の中に飛び込んで死ぬ
昭和 30 ～ 32	さらに拡大	死んだ貝のにおいて海岸は鼻をつくようなにおいて	水俣湾の海草は全滅	数はさらに増える	ねこ狂い病さらに増える <u>水俣病発見</u>

【資料②】

「水俣病のようす」

《初めての患者》

狂いネコのうわさが出はじめてから2年たった昭和三十一年四月、チッソ工場付属病院に5才の女の子が診てもらいにきた。母親は、

「一週間前からごはんをこぼしたり、歩くときにつまずき、おかしいと思ったんですが、2～3日前から歩けんようになり、ことばもあまりわからんのです。」

という。いろいろ調べたが、原因がわからない。それから三日後、こんどは、2才の妹が右足をひきずっておかしい、とやってきた。さらにその母親の話では、となりの家にも同じような女の子がいるという。

おどろいた医師たちは、その漁村へ行って調査を始めた。すると村のあちこちに同じ病気で苦しんでいる人がいることがわかった。

「水俣で、原因不明の病気が流行している！」

こうして、水俣病が発見されたのである。

【問題①】

人間が病気にかかるまでに、魚やネコや鳥が先に病気になっていました。人は、なぜおそかったのでしょうか。

智士 あんな鳥がほこらに落ちてる魚とか食べたで。

美豊子 人間が後からなのは、海に住んでいて…人間が遅かったのは……

T いきなり人間にこういうことが起こったらもっと早く問題になったんでしょうがね。人間に出てくるまでにだいぶ時間がかかったんですね。

和幸 人間は抵抗力があるで。ちよつとは強い。

T ああ、魚に比べて人間は抵抗力があるからおそかった。

保 先に魚とかかかったやん。ほんで、猫とか、からすとか魚を食べよったやん。ほやさかい先からすとかにうつってから人間になった。

美希 先魚とか貝とかたべるやん。ほやさかい先にうつって

幸

則 工場の水銀が海に流れてきて、魚とかが最初に病気になったんな。そして、それを食べる漁民とかがだんだん。

智士 工場の排水をたことかが食って、それを猫とかがくって、からすとかもその死体をくうやん。ほんで、人間も。

力 だいたいつながってるんや。排水の水に魚が住んでて、それを猫や人間が食べてるさかいに。

T だから、まとめると、一番に影響が出たのは、この工場の水をかぶっている魚たちですね。それがまず影響を受けた。次に魚を食べる猫やカラスがその毒を食っていくわけですからやられる。

善崇ほんなんやったら、人間の方が早いん違うの。

T 人間も魚を食うけど、さっきだれかが言ったように、人間には抵抗力があるね。ちっちゃい動物に比べて抵抗力があるね。人間は大きいからすぐには出なかった。

もう一つはね、水銀というやつは、一旦生き物の身体の中に入ると二度と身体の外に出ることはないの。

そうすると、まず、小さなプランクトンにも水銀が入る。そのプランクトンをえさにしている魚がたくさん水銀をとりこむ。さらにその魚を食べる大きな魚は、その集まった水銀を食べるわけですね。

力 水銀て手術してもとれへんの？

T うん。だから順番に後に食べる生き物ほど、水銀の濃くたまつたやつを食べることになる。

力 こわいなあ、一生なおらへんの？

T もちろん発見されたころにはそんなことはわかっていませんがね。後になってわかったことです。

【問題②】

最初のころ、水俣病の人たちは、おいしいや、暗い部屋にかくされ、医師たちをさげようとしませんでした。なぜでしょう。

C s はあ？

T つまり、こういう苦しんでいる人たちは、何人もあったんだけど、そういう人の家族たちは、お医者さんに見せようとするよりも、おいしいなんか隠して見せないようにした。それは、なぜなんでしょう。

力 何されるかわからん。

真ひと 違う。伝染病やと思ってさげられる。

T 言うてることわかる？（みんなに）

C s うん！

暢子 もし伝染病やったら、家族と離れてくらさなあかんで。

T そういふことがあるね。それから？

幸則 医者に見せて伝染病とわかったら、だれも近寄ってこうへん。

T そうそう。わかる？「あの家は、へんな病気の子がおるらしいぞ。」と聞いたら、まわりの家から

C s さげられる。きらわれる。

力 引っ越ししてしまうかもわからん。

T まったく最初はわけがわからなかったんですから。だから、積極的にお医者さんにかかろうとしなかった。だから、発見が遅れたわけですね。

で、次いきます。

(資料③を読む。)

### 【資料③】

#### 「水俣病の原因をさぐる」

奇病の原因をさぐるため、保健所、医師、熊本大学医学部などが、協力して研究を始めた。

工場付属病院の細川先生は、調べているうちに不思議なことに気がついた。漁村ならどこにもいるはずのネコが、病気の出たところでは、一匹もいないのである。聞くと、しばらく前から狂いだし、死んでしまったという。

ネコの狂い死にと奇病に何か関係があるのではないかと細川先生は考えた。人間とネコとの共通の食べ物として魚への疑いを深めていった。

また、2～3年前から、チッソ工場が生産をふやしたのに合わせて魚がとれなくなったという漁民たちの訴えもふえた。

「奇病の原因は、工場の排水で汚染された魚を食べたからではないか……?」

しかし、人々は、心の中では疑っていても、口に出そうとしなかった。

C s なんでもやろう?

T 漁師の江口さんの話も読みます。

#### 「漁師江口さんの話」

私は、最初から工場のおかしいと思った。工場のどろが流れ込むところに魚がきて、死んでいった。もし、魚をくって人間が水俣病になるんだったら、その魚が死ぬ工場のどろの流れ込むところに原因があると思っていた。……しかし、あんまり問題にしてもらえなかった。

### 【問題③】

人々は、工場の排水が原因だということにうすうす気がついていました。  
それなのに、なぜだまっていたのでしょうか?

T なぜでしょう。……

ごく素朴に考えれば、誰だって工場のおかしいって気がつきますね。

(和幸 深く考え過ぎてたんちがう?)

だけど、だれもチッソの工場排水が悪いんだという人もなかったし、そういうふうに言っても相手にしてもらえなかった。

なぜでしょう。

C s ……

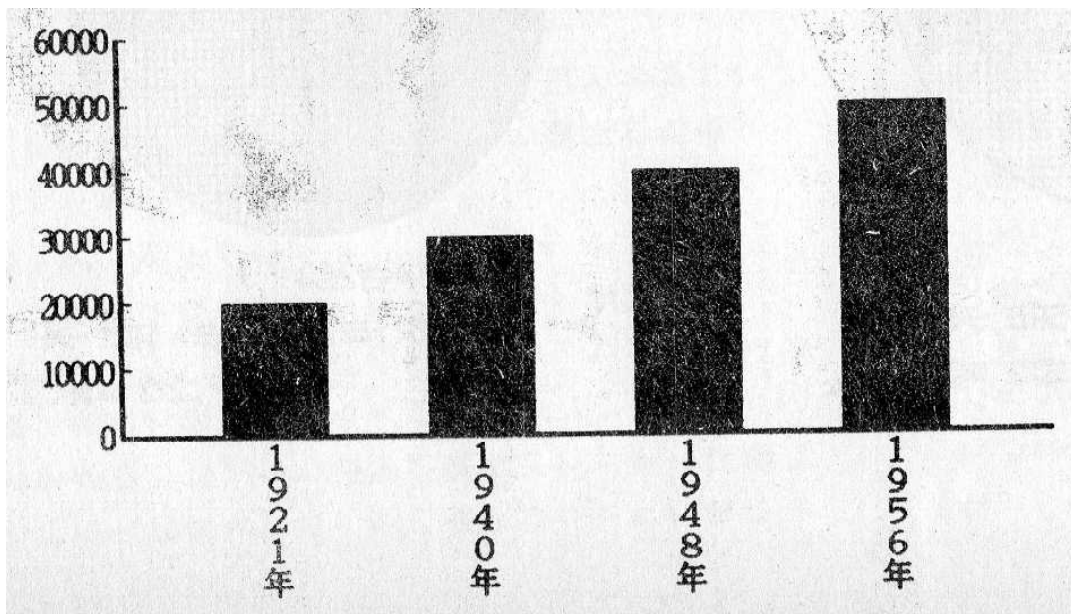
T さあ、そのヒントは4ページの資料にある。

【資料4】 「新日本チッソ」という会社

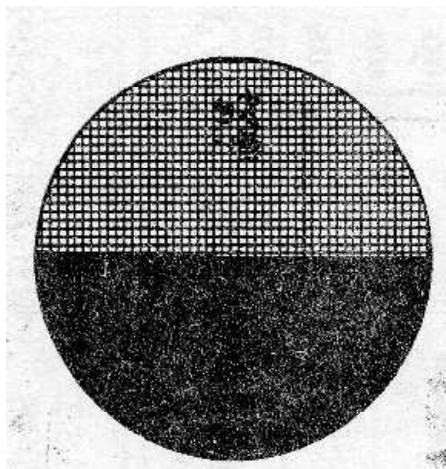
1908年（明治41年） 漁村の水俣に「日本チッ素肥料株式会社」できる。

1952年（昭和27年） 塩化ビニールの製造など、日本の化学工業の  
トップクラスの工場となる。

【資料5】 「水俣市の人口」

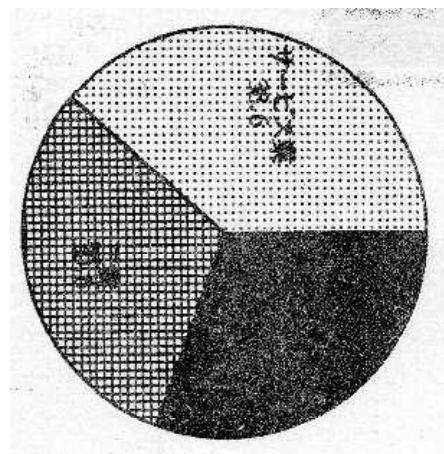


【資料6】 「水俣市の市税収入」  
(昭和36年)



\*総額2億3000万円のうち、  
1億1560万円が新日本チッソ  
からの税金

【資料7】 「水俣市の産業人口」



\*製造業の人口の85%は、チッソの会社  
につとめている。

T (資料5の説明をしながら)  
なぜ、こんなに水俣の人口がふえたの？  
ただの漁村だったのに。……  
ヒントは資料4にある。

和幸 日本のトップクラスの工場ができたさかいに、そこに行ったら大工場やさかいに、ほこで働いたら  
ようけ給料がもらえる。

T そう。日本でもトップクラスの工場ができたから、そこへ働きに行く人が集まってくるわけね。  
で、そんなにすごい町になったわけです。

(資料6・7の説明)

さあ、こんだけがヒントです。

C よけいむずかしいなった。

C そのことどう関係があるの？

T そのことと、工場の排水が原因とわかっていてもだれも言わなかったことと関係がある。

C 考えた！

C あ、わかった。

T どう？みんな、なにか考えた？亜紀子

亜紀子 トップクラスの工場になったていうことは、そこで働いている人がいっぱいいるということやさ  
かいに、もし誰かが気付いて、そこに働いている人に言うたら、その会社がつぶれて首になってしま  
う。それがかなんの。

T 今、大事なこといったね。

C s 同じ。

智子 だれかがそういうこと言うたらな、今は、日本のトップクラスで人口も多いけどな、また、人口が  
減ってしまう。

和幸 もし、工場の中で気付いた人がいやってな、ほんで工場の人にいうたらな、ほんなこと言うたらや  
めさせられるかわからんやろ。ほんさかいいわんところと思ってあんまり言われなかった。

T 工場の人と言って首にされたらかなんからだまってる。

真ひと えっと、税金の半分がな、そのチッソ工場なんやろ。もしそんなこといったら、人口もずっと減  
るしな、税金も半分に減るしな、それに……工業がほとんどない町になってしまうで。

裕幸 漁師の人とかは、おしいれにかくしたりしてあんまりいうてへんやん。ほんで、ほんなこというて  
も人間としての犠牲者はでてへんでな、あまり気にしなかった。

T どちらかといえば、水俣病の人たち自身が隠していましたからね。だから表にあまり出なかった。

和幸 もし、ゆうていかってもな、「うちは、トップクラスの工場やでな、ほんなことはない」という。

T 整理すると、水俣の町というのは、何で成り立っているかということ、この新日本チッソの工場なんで  
すね。

5万人の人口のうち1/3は、この工場に勤めている人たちでしょ。それから次の1/3のサービス  
業の人たちもこういう人を相手に商売している。残り1/3が農林漁業だけでも漁業の人は、ごく一  
部なわけです。

大輔 先生、もう一つ考えた。今、水俣変なことなったやん。ほんでもう漁業ができんようになったで、  
もしほんなこと言うたら働けんようになるやん。もう何もないやん。海がそんなことになってるで。  
ほやさかい黙ってやるの。

T いま大輔が言ったことわかった？

ちょっとさっきのを先に整理するね。

つまり、水俣のほとんどは、この工場のおかげで成り立ってるのね。だから、この工場がつぶれること  
が一番こわいわね。真ひとが言ったように、税金の半分はこの工場から入ってくるから。

それから、大輔が言ったのは、漁業の人も黙っていたという。なぜかということ、「ここの魚はおかしい  
ぞ」とかいうことになったら、ここでとれる魚はいっさい市場へ持っていっても

C s うれへん!

智美 うれへんし、もうけもなくなる。

裕幸 ほんで黙ってたん。

T では、工場の方は、そのことに気付いていたのかどうか。工場の排水が原因だということに。

C 知らなかった。もうけるのにいっしょうけんめいで。

C しらんかった。

T そのことについて資料8をみてください。

### 【資料8】 「水俣病の原因をつきとめる。」

昭和32年1月、厚生省科学研究班は、「水俣病の原因は新日本チッソの廃水に関係がある」と発表しました。

昭和34年7月には、熊本大学が「水俣病は、有機水銀が原因である。」と発表しました。

一方、工場付属病院の細川先生は、工場排水をネコのえさにまぜて食べさせ、ネコに水俣病が起こることを発見しました。そして、その結果を工場長に報告しました。

T 細川先生は、「うちの工場の排水をネコに食べさせたら、ネコが水俣病になりました。」つまり、工場排水が水俣病の原因ですよ、ということを工場長に報告したんです。

で、それに対してチッソ工場はどうしたか。

幸則 ゆうたけんど受け止めてもらえなかった。

### 【資料9】 「チッソはどうしたか。」

工場は、排水に対して何らかの対策を考えたでしょうか? 答えは「いいえ」です。

工場排水が原因であることが明らかになってきた33年には、排水路をかえ、水俣川の川口に流し始めました。そのため、水銀汚染は、さらに広まり新しい水俣病患者が続出しました。

また、34年、細川先生の実験の結果を知るとそのデータを隠し、細川先生には、実験を禁止させました。そして、「昔、陸軍が捨てた爆薬が原因ではないか」とか、東京の学者に頼んで、「工場排水が原因でない」という発表をしてもらったりしたのです。

どうしてこんなウソを重ねたのでしょうか。

C s きたねー!

T なぜ、素直に認めようとしらないんだろう。

美豊子 この工場はトップの工場やさかいにつぶすのがかなん。

幸則 もうかる工場をつぶしたくない。

智士 この工場をもっとトップクラスにしたいで

T このままでは、どうしてつぶれてしまうの?

善崇 工場の排水が原因とわかったら、漁民とか

T おこってくる?

和幸 それが見つかったら、警察につかまるしな

T そう、法律で裁かれますね。

勇也 トップやでもっともっともうけたいとおもってるで、水俣病のことなんか関係ない。

T もう一つ、補償金の問題があるんです。

それは、原因をうやむやにしておいて、患者の人たちへの補償(つぐない)問題を会社につごうの良ようにまとめたかったからです。

## 《患者との契約書》

- ◎死んだ人には 30万円  
◎生きている大人 1年に10万円 支払う  
◎生きている子供 1年に 3万円

\*今後、水俣病の原因がチッソにあることがわかって、補償金の再要求は一切しない。

### 〔問題5〕

患者の人たちは、この契約書にサインしたでしょうか？

C s だれがするか！

C した。しかたなく。

T ほとんどの人がサインしたんです。

なぜ、こんなばかげた契約書にサインしたんだろうか。

智士 金がほしいん。

T こんなに安くても？

大輔 ほの工場で海が荒らされてるんやろ。ほやさかい、ちょっとはもらわな損。

もし、そうになってなかったら、(公害がなかったら)もうけてたんやでな。

ほんでサインしたと思う。

善崇 反対するひともいたんやろ。

晃典 ぼくもお金が欲しかったと思う。

T どうしてお金がほしかったの？

晃典 少しでもお金が増えた方がいいから。

真ひと なんか、そんなふうにせなあかんみたい雰囲気になってしまったん。

T この人たちはばかげているとはおもわなかったんだろうか。

C ばかげてるとは思ったけど、……

和幸これで丸くおさまると思って。

T みんな、水俣病の人の立場になってごらん。そうすると、こんなばかげた契約書でもサインせずに

はおれなかった気持ちがわかる。患者さんたちがどんな状況にいたか。

もう少し説明するとこの契約書は会社だけで考えたことじゃなくて、熊本県知事もいっしょになって作ったんです。調停委員会というのができて、そこでつくったんです。

そして、患者たちにこの契約書の話を持ち出したときに、「この契約書にサインしなかったら、これからはあと、一切手を貸しませんよ」と県は言った。

C ほなら、おどされたんか。

裕幸 もらえんよりましやと思って。

T 最初に智士がいったように、患者さんたちは、安くてもお金が欲しかったんです。なぜでしょう。

佐夜子 お金をもらったら病院へ連れて行ってなおせると思ったん。

智子 薬代とか、治療代とかに、お金がいっぱい もらわずにはおれなかった。

かかるで。ちよびつとでももらった方がいい。

勇也 ちょっとでも自分の子を手助けしようと思って

T 漁業の人たちのくらしはそんなに豊かじゃないね。それなのに、1年も2年も入院しなければならないとすると、大変なお金がいる。

そういうことが一つあるね。

大輔 海があらされたさかい、もうお金はいらへんで、ちょっとでもお金がほしい。

働き口がないんやさかい。



T 魚の取れ高のグラフを見てみ。

C s だいぶんへってる！

2倍以上へってる。

智子 水俣病にかかるまでやったらよ、たことかよう売れてお金もようけ入ってきたけど、魚が死んで、お金はいってこうへん。

勇也 貧乏

T 魚がとれなくなって、貧しくなってきた上に病気で治療代もいるし、大変苦しかった。だからたとえ少ないお金でも

C s もらわな、暮らしていけへん。

T 今サインしなければ、いつきちんとしたお金がもらえるかわからない。そういう中ではもらわずにはおれなかった。

もう一つ、人口のグラフをみてごらん。

水俣市の人々のうち、水俣病でくるしむ人々を応援してくれる人がどれぐらいあったか。

工場で働く人たちは応援してくれただろうか。

C s せえへん！

裕幸 もししたらな、会社をやめさせられる。

T 町の人たちはどうか。べつに関係ないね。

つまり、応援してくれる人たちがだれもなかったのね。

では、資料10にいきます。会社はまだひどいことをするんです。

### 【資料10】 「イカサマの浄化装置」

昭和34年12月チッソは、排水の浄化装置を完成させます。竣工式で、チッソ社長はこの機械を通した水を飲んでみせました。「この通り安全ですよ。」と。

しかし、本当は、この機械はまったく役に立たないものだったのです。見せかけだけの浄化装置でこれから後も有毒な水が流れ続け、昭和41年になってやっと完全な浄化装置にしました。

### 【問題⑦】

なぜ、役に立たないような機械をつけたのでしょうか。

そのころは、まだ技術が進んでいなかったのでしょうか。

C s 技術は十分に進んでた。

T ちゃんとした機械をつけてれば被害は少なくて済んだのに。

智士 もし本物の機械をつけたら、

貞幸 お金がようけかかる。

T そう、ずいぶんお金がかかる。そんなものにお金をかけていたら、会社がもうからない。だからごまかそうとした。

C ほれで、結局損してる。

T 工場としても精一杯やってますというポーズをとったのね。

### 【資料11】 「第二の水俣病発生」

昭和39年11月新潟市の病院で水俣病の患者が発見されました。

昭和41年9月新潟水俣病は、昭和電工の工場排水が原因であると発表されました。

患者家族は、裁判所に訴えました。

## 【資料 1 2】 「政府の正式発表」

昭和43年9月、「熊本水俣病は、新日本チッソ工場の水銀が原因であり、新潟水俣病は、昭和電工の水銀が原因である」

と正式に発表しました。

水俣病が発見された31年から、12年たってやっと正式に発表されたのです。

T 政府は、新潟でも水俣病が起こってやっと正式に発表したんです。

政府の正式発表があって、初めてチッソの社長は、患者の家をわびてまわりました。

本当なら昭和34年に細川先生が発見して、その時に知っているのに、会社が認めたのは、昭和43年。それまで、ごまかしつづけたんですね。

しかし、補償金問題では、話し合いで決まらず、裁判に持ち込まれました。

そして、48年6月、熊本地方裁判所で、チッソの企業責任が明らかにされました。

水俣病発見以来、17年目でした。

しかし、現在もなお、病気に苦しんでいる人々がいるのです。

### 【五年一組学級記録】

もゆる火II

[第30号 12月21日(月)]

## 水俣病の学習を終えて

善崇

ぼくは、こんなことがあったらあかんと思った。水俣病のかん者とかにくしんの人たちがしんけん「本当に人の心があつたら」とか、「自分の命はどうでもいいけど、子どもは」とか言っているのを見て、本当に会社がわの人はいけないと思った。(事実を)言おうとしても、その人は、首になるので言おうとしても言えないのがかわいそうと思った。

(かん者の人は)水も自分の力では飲めなくて人に手伝ってもらっている。ねたつきりで、ほそほそになっている子どもを見ても、会社がわは何もしない。お金をもうけたいために、うその水をきれいにする機械を作った。水を飲んでみせて安心させても、7万トンの水銀が流れた。

おなかの中にいるときに母が魚を食べたために、こどもにほとんどメチル水銀が入り、ちしきがおちているこどもは、メチル水銀のためになにもしていないのに、水俣病になったのは、あまりにもかわいそうであまりにもあわれと思った。

美豊子

私は、水俣病かんじゃのことは、あまり深くかんがえてはいませんでした。でもそれは、きのうまでのことで、明日からは、今日のことを一生わすれられないだろうと思います。それは、水俣病かんじゃの苦しみがわかってきたからです。今から考えると、私は「なんてむごいことをしたんだろう」と思います。何百人というかんじゃを苦しませておきながら、そのうえ、まだかんじゃや多くの人を苦しませていると思うと、今から、工場へのりこんで、社長をひっぱたきたいぐらいです。

水俣病が発見されてから、12年もたってやっと水俣病は工場から出ている、水銀が原ことを認めた社長が本当ににくらしいです。もし、私もいたら、この人たちみたいにいっぱ

映画を見ている時、私は、水俣病にかかっている人たちやそのかぞくのひとたちがどんなに苦しいのか、わかっているのかと思っていた。本当に本当にあの人たちがかわいそう。

明子

水俣病でいっぱいかん者がいたのにチッソの工場水俣病でいっぱいかん者がいたのにチッソの工場はうそをついたりせもの浄化そう置をおいたり、会社のいい方いい方にしていました。そんなんよりも水俣病でしんでる人たちの命の方がぜったい大事だと思います。そして、映画で見たチッソ社長と水俣の人たちの話合いで、会社のせいで何人もぎせい者を出したのが水俣の人たちは、すごくくやしかったんだなあと思います。もし、私もいたら、この人たちみたいにいっぱいいつてやりたいと思います。

水俣の人たちは「それでも人間ですか」といったのが、とてもかわいそうと感じました。工場の人はもっと考えてほしいです。

亜紀子

この学習をしながら、もし家族の人たちが水俣病にかかってくるしんでいたらどう思っていたかというふうに考えながら、勉強していたので、水俣の人たちの気持ちがすごく理解できた。

映画を見た時に、水俣の人たちが社長にもんくを言っている時、すごくしんけんな目で言っていた。そういうふうな人たちがいっぱいだった。なのに、社長たちはやめようとはしなかった。その時、私は、社長なんか死んでしまえと思っていた。

留美

水俣病の人は、みんな苦しんでいる。目の見えない人や、足や手の悪い人がいっぱいいる。こんなにいっぱいいてたとはしらなかった。お母さんや お父さんたちも、こどものことですごくしんけんだった。

水俣病の人は、どこがわるくてもしょうけんめいがんばっていた。飲み物を飲むのも、コップをもって、こぼしもってでもがんばっていた。ベッドの上でひどくふるえていてかわいそうだった。ふるえてふるえて死んでいった人もいた。

裕幸

日本は今では豊かだと思っていれば、熊本県水俣市でチッソ工場からの公害をうけ苦しんでいるということを知った。原因はチッソ工場の水銀にあることが学習してわかった。しかし、工場側はそれを見とめなかった。なぜそんなきつくないことをしたのか。人をぎせいにしてまでもうけなだめなのか。それは、人間のすることか、というぐらいいにくらしかった。

そして、その工場の医師も実験したことをなぜ市民にいわなかつたのかと疑問に思う。先生はチッソ工場からはいい水をねこに食べさせてそのねこは、水俣病になったという実験をいわないかったのがにくかった。

寛子

私は、水俣病の学習をして、水俣にあんな多くの人が水俣病で苦しんでいるとはしりませんでした。チッソ工場の水銀が全部病気になっていて、チッソの社長はそれをごまかしながら、お金をもうけたいから、そんなことをして、ひきょうだな あと思いました。

映画を見ての感想は、水俣病の子どもたちや大人の人、ものすごいけいれんをして、おちゃわんも、もてなくなってしまう、あんなかわいそうな病気だとは知りませんでした。子供も、手足が動かなくなり、私だったら、毎日が地獄だと思いました。手足がふつうの人間の半分ぐらいでした。この実験でメチル水銀が入っている貝を食べて水俣病になり、ねこがおかしくなって、人間と同じ生物なのにそんなかわいそうなことをするのかなあと思った。全体では、こんなにたくさんの方が今でも苦しんでいるので一日も早くなおる薬があるといいなあと思う。

和幸

ぼくは、水俣病は、そんなにひどい病気じゃないと思っていたけど、水俣病の映画を見て水俣病 がどんなにおそろしいかわかった。

手がけいれんしている人、いしきがなくなるまで苦しんでいる人、手や足がへんけいしてあるけいれない人、しゃべれない人、目が見えない人。ぼくは、その公害を出す会社は、どうしているんだろうと思った。その会社は、うその機械まで作って、人々を安心させてお金もうけのことばかり考えて、メチル水銀を海に流して、ぼくは、その社長をおもいっきりなぐりたかった。水俣病のひとがおこつたのもしょうがないと思った。

真人

水俣病という病気は、工業ばかり大事にして、水をきたないまま流した人間への自然のしうちだと思いました。でも、なぜ自然とうまくやっているりょうしの人々が病気にかかって、それをふみつけてもうけている人が病気にならないのだろうか。それを知っていても、にせの機械をつかったりしている人がかからないのか。もう二度とこんなあやまちをおこしてはいけない。

貞幸

だいたいのこどもが水俣病にかかってどうにもならなかった。社長も、そのことを知ってたのに、そのことをはようゆうてたら、もうはやいことけんさをしてたら、その病気はなおっているかもしれんのに。だんだんかんじゃが多くなって、そのもんだいがますますひろがって、親や近所の人々が集まって社長にもんくをうったえた。

社長は、49年ぐらいに、もう見つかって、いまからこうかいしてもどうにもならへんことやのに。はじめからそのことをばらしたら、もうその話はもうゆわんでもいいことやった。